

時が過ぎるのは早いもので、5月もすでに後半、汗ばむほどの暑さを感じる日もあり、生徒の皆さんの服装も涼しげな白い夏服や夏の体操服姿が増えています。

学校では家庭訪問や部活動の春季大会などを終え、ゴールデンウィークを過ぎたあたりから授業も本格的になっています。そして、今は1学期の中間テスト期間に入りました。定期テストは、授業で学んだことがきちんと身につけているか、授業や家庭学習への取り組み方はどうだったか等、一人一人が自分の学習について確かめる機会となります。学習してきた内容を確認し、計画的に取り組んで今後につなげてください。

## 「学ぶ」って？

校内に「学び方のすすめ」という掲示物があります。立ち止まって見た人はどれだけいるのでしょうか？  
例えば、授業の受け方では、下のような内容が示されています。

- ① 先生から指示されたことにはきちんと取り組む
- ② 先生が書いた黒板をていねいに写す
- ③ 学習した内容を自分がわかりやすいように整理してノートを書く
- ④ わからないことは友達や先生に質問して解決している
- ⑤ 自分が理解したことを相手に伝えることができる
- ⑥ 友達の説明を聞いて、参考にしたり、自分の意見と比較したりして、自分の考えを整理する

番号が進むほど、学び方のSTEPが高まっていきます。

「①や②、③なら、できているよ」という人はたくさんいると思います。④あたりからは、自分から進んで行動しなければならぬので、少し苦手な人も出てくるかもしれません。でも、⑤や⑥ができるようになると、教えてもらったことが自分のものになったと言えると思います。



【学びあいの授業の様子】

「学ぶ」とは、物事や人物、まわりの出来事を通して、自分自身で考えたり、練習したりしたことを積み上げて、自分自身を作り上げていくことです。

また、先生だけでなく、まわりの友達や自分の経験からも「学ぶ」ことはできます。ちょっと難しい面もあるかもしれませんが、自分ができることから始めて、学び方のSTEPを高める努力をしていきましょう。

## 今月の言葉 『和顔愛語』(わけんあいご)』

「和顔愛語」とは、仏教で使われる言葉で、「和やかな顔と愛情のこもった言葉」というような意味を表しています。

友達やまわりの人と接するときには笑顔で、相手を思いやった優しい言葉を使うことが大切だということを教えてくれる言葉です。

友達と意見が合わない時、攻撃的になってトゲトゲした言葉を使っていたらすぐにケンカに発展してしまいます。また、心配事や不安な気持ちがある時、まわりの人から笑顔と優しい言葉で接してもらおうとホッとして救われた気持ちになります。

朝は笑顔であいさつ。そして、誰もがお互いの気持ちを考え、笑顔と優しい言葉を交わしあえる西和中学校であってほしいと思います。

# 生徒たちの活躍

4月以降、部活動や校外での活動で多くの生徒たちが活躍してくれています。5月18日の4限目に、今年度に入って、各種大会等で入賞した皆さんの表彰伝達を行い、全校生徒で健闘を讃えました。

これまで努力を積み重ねてきた過程に価値があること、共に練習に励んだ仲間、家族など活動を支えていただいた人達とともに成しえた成果であることを忘れず、今後も目標をもって、日々の努力を重ねていってほしいと思います。

## <表彰された皆さん>

吹奏楽 2023年第21回ジュニア打楽器アンサンブルコンクール全国大会  
最優秀賞 岡本 奈桜 尾崎 文香 仲 梨沙

柔道 令和5年度 和歌山少年柔道大会

優勝 西和中 A チーム 西 輝 淡路 和奏 吉田 優人 中尾 莉子 中元 春之心

卓球 令和5年度和歌山市中学校春季卓球大会

男子シングルス 第2位 中谷 友也

女子ダブルス 第3位 行本 真唯 大澤 由依

男子バスケットボール 令和5年度和歌山市春季大会

優勝 男子バスケットボール部

卓球 第37回和歌山県中学校対抗団体戦卓球大会

男子団体 第2位 中谷 友也 水崎 富章 西居 大騎 村下 優 福澤 仁

渡邊 瑛汰 松本 朋也 安武 孝真

女子団体 第3位 行本 真唯 細井 彩圭 大澤 由依 田邊 心夢 藤井 穂乃華

中村 紗知 大西 結愛 三井 梨瑚

剣道 第15回和歌山県少年剣道選手権大会

男子個人 3位 平岡 青空 敢闘賞 堀川 魁琉

女子個人 2位 目良 ひなた 敢闘賞 松本 稀紗

空手 第59回和歌山県空手道選手権大会

形競技 優勝 福浦 篤成

## <春季大会から、いくつかの場面を紹介します>



すべて紹介できなくてごめんなさい。  
みんな輝いていました。お疲れさまでした。